

(別紙5)

補助事業番号 28-2-017
補助事業名 平成28年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
補助事業者名 (公社)全国精神保健福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

社会的に孤立している精神障害者の家族への心理的なサポート

(2) 実施内容(<http://seishinhoken.jp/informations/view/778>)

①家族学習会セミナー



「家族学習会」がどのようなものか知っていただくためのセミナーです
誰でも参加できます。平成28年度は香川、石川、青森で開催しました。
今年度の開催予定はホームページでお知らせしています。

②「家族による家族学習会」担当者養成研修会



「家族学習会」は「家族による家族支援」のための系統立てられたグループワーク
プログラムです。参加することの意味や、開催のノウハウ、人の体験を聴く際の心
構えなど、基本的なプログラムと理論を学びます。

(別紙5)

③アドバイザー研修会



家族学習会がスムーズに開催できるように「担当者」を支援し、家族学習会や担当者養成研修会で講師を務めるなどの役割が担えるようになるための研修会です。担当者資格のある人が対象です。

④家族による家族学習会”の実施



5回の連続講座です。

精神疾患を患った人の家族を参加者として迎え、同じ立場の家族が「担当者」となります。

テキストを全員で輪読し、疾患・治療・回復・対応方法について正しい情報を学びます。

また同じ立場の人の中で安心して体験を語り合う事ができます。体験者同士の場なので共感し合う中で心が癒されます。

(別紙5)

⑤企画プロジェクト委員会の実施



実施開催場所の検討やプログラム内容の改善など家族学習会事業の企画を行っています。全国のアドバイザーや家族会の事務局員、学術研究者などで構成しています。

2 予想される事業実施効果

今年度の実施実績は、家族学習会セミナー134名参加、担当者養成研修会324名参加、アドバイザー研修会35名参加、モデル事業全国50ヶ所数355人参加となっています。

家族学習会の取り組み初年度として、計画通りの事業を実施できたことは成果でした。学習会の効果は、

- ① 精神科疾患と精神障害についての正しい知識を得て、ピアの家族同士で場面ごとの対応や工夫が共有できること。
- ② 家族の持つ偏見が解消し、日常的な生活場面での視点に変化がうまれること。
- ③ 疾患と障害をもつ当事者との関係性にゆとりが出来ること。
- ④ ①～③により、家族自身が自分の人生を生きることが楽になること。
- ⑤ 家族が充実した人生を送ることが、ひいては当事者のリカバリーに繋がること。が挙げられます。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

オリジナルテキスト、実施マニュアル、アドバイザーマニュアル

<http://seishinhoken.jp/informations/view/777>

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人全国精神保健福祉会連合会
(ゼンコクセイシンホケンフクシカイレンゴウカイ)

住 所 : 〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル602

代 表 者 : 理事長 本條義和 (ホンジョウヨシカズ)

担 当 部 署 : 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名 : 山本哲史 (ヤマモトテツシ)

電 話 番 号 : 03-6907-9211

F A X : 03-3987-5466

E - m a i l : yamamoto@seishinhoken.jp

U R L : <http://seishinhoken.jp/>